

# 『授業連携報告書』

## 授業のテーマ

宇宙船を飛ばそう

## 目標(授業連携をした目的等)

後で行う学習「発電と電気の利用」の学習につなげるために依頼した。JAXAというところで仕事をする方に出会い、中学校区で見通しているキャリア教育の目的もある。

実施対象	学年	6	1	クラス	合計	33	名
授業科目	理科	科目「その他」の場合記入)					
単元	電気の活用	授業日	1	月	16	日	

## 授業連携の前後の授業内容について

前	プログラミング学習の意味、必要性、何のために学ぶのかを知る。
後	プログラミングの体験をして、2月に行う理科の学習で見通しを持った学習ができるようにしていく。

時間配分	学習内容・活動	子供の様子	学校(先生)の役割・活動
導入 15 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習の内容の確認</li> <li>JAXAの紹介</li> <li>プログラミングとはどういうものかについて知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動内容を把握するために話をしっかり聞いていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習内容を確認するとともに、プログラミングを学習する意図について話した。</li> </ul>
展開 65 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミッション1を体験する</li> <li>ミッション2を体験する</li> <li>ミッション3に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>与えられたミッションについて計画通り動くように操作する。</li> <li>友だちと相談しながら、ミッションをやり遂げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>困っている子どものアシスタントをした。</li> </ul>
まとめ 10 分	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験したことについての感想</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>質問コーナーの進行をした。</li> <li>最後のまとめとお礼で授業を終えた。</li> </ul>

## 授業連携の感想・メモ

- ・はじめは何かわからなかったけど、やってみたら面白かった。友だちと相談してできたのがよかった。
- ・もっとプログラミングについて知り、JAXAの人たちのように詳しくなり、社会に役立ちたいです。
- ・目的達成のために、どんな指令が必要なのかを考えることが大切で、一番難しいと感じた。すべてできた時はとてもうれしかった。
- ・やってみたくて思っていたので、うれしかった。将来パソコンを使う仕事につきたいと思った。

## 授業連携アンケート

①連携依頼票にご記入の「授業連携のねらい」は達成されましたか？	はい
②授業連携の前後で、児童・生徒の学習姿勢等に変化は見られましたか？	はい
※②で「はい」とお答えの方、どのような変化がみられたか具体的に教えてください。	
・子どもたちはPCを使う際には、あまり目的意識をはっきりとさせないままのことが多いが、今回は、きちんと課題を意識し、自分の中に落とし込まなければいけなかったため、その姿勢を常に意識しようとする姿勢が感	
※②で「いいえ」とお答えの方、その理由を教えてください。	